

生物多様性の 生態系を守ろう

持続可能な社会を目指して……



ニホンザリガニ
(日本固有種)

アメリカザリガニ
(外来種)

今、私たちの身近な生物多様性では、自然環境の破壊や汚染、希少な野生生物の絶滅などへの保全保護が必要不可欠です。具体的には、地域における里地里山の生態系保全の仕組みづくりなど、持続可能な自然共生社会の実現に向けた取り組みが求められています。

第24回 市民環境活動報告会

■基調講演 12:05～13:15



なぜ外来生物は増えるのか？ その防除の成否の鍵はなにか？

五箇公一氏 国立研究開発法人 国立環境研究所
生態リスク評価・対策研究室長

■環境活動発表 13:25～16:30

- ◎植物ジュニアレンジャー養成講座について
◆NPO 法人 神奈川県環境学習リーダー会 自然環境部会 吉岡嗣二郎
- ◎洋光台サイエンスクラブの活動について
～自然や環境をテーマとした教室開催と取り組み～
◆はまぎん こども宇宙科学館 吉武聡史
- ◎湘南 里浜みどりのプロジェクト
～前回の報告から5年間の活動を経て見えてきた今後の課題～
◆認定 NPO 法人 ゆい 荒井三七雄
- ポスターセッション 14:40～15:10
◆藤沢市市民環境活動：佐藤研太、◆相模川定点の水質調査：多賀照子
◆洋光台緑地トンボ池：吉武聡史、◆植物ジュニアレンジャー：吉岡嗣二郎、etc.
- ◎昔話に出てくる、日本人の原点の里山作り
◆名瀬谷戸の会 会長 田中真次
- ◎二つの自然観察ガイド育成講座を始めました
◆四季の森公園パートナーズ（代表会社 横浜緑地株式会社）副所長 小野澤修
◆NPO 法人 全国森林インストラクター神奈川会 理事 品川高儀
- ◎家庭から環境保全活動推進を！！
～食品ロス削減、水の無駄使い、エコ調理などの観点から発信します～
◆かながわのあすを築く生活運動協議会・食品ロス削減推進の会 代表 古谷正江

参加無料
2018年
3月3日(土)
開演 12:00
開場 11:30
終了予定 16:30



■主催：第24回市民環境活動報告会（NPO 法人 神奈川県環境学習リーダー会、NPO 法人 かながわ環境カウンセラー協議会、かながわ地球環境保全推進会議）、後援：神奈川県 ■会場：地図参照：横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2、JR 横浜駅西口徒歩 5 分
■お問合せ：第24回市民環境活動報告会・実行委員会 委員長 田口繁雄 Tel:045-939-5503 Email:shigeo.tt.taguchi@gmail.com

■生物多様性とは

生物多様性とは、生きものたちの豊かな個性とつながりのこと。地球上の生きものは40億年という長い歴史の中で、さまざまな環境に適応して進化し、3,000万種ともいわれる多様な生きものが生まれました。これらの生命は一つひとつに個性があり、全て直接に、間接的に支えあって生きています。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルで多様性があるととしています。

◆生態系の多様性：森林、里地里山、河川、湿原、干潟、サンゴ礁などいろいろなタイプの自然があります。

◆種の多様性：動植物から細菌などの微生物にいたるまで、いろいろな生きものがいます。

◆遺伝子の多様性：同じ種でも異なる遺伝子を持つことにより、形や模様、生態などに多様な個性があります。

©www.biodic.go.jp



©www.nies.go.jp

氏名 五箇 公一（ごか こういち）
所属/職名 生物・生態系環境研究センター（生態リスク評価・対策研究室）/室長
研究課題 侵略的外来種の生態リスク評価
学位の種類 農学博士
専門とする学問分野 生物学、農学、化学
専門とする環境分野 生態学、遺伝学、ダニ学

富山県生まれ。京都大学に進み、大学院修士課程修了後は宇部興産に入社した。

宇部興産では主に殺虫剤、殺ダニ剤の研究開発に従事し、同社在職中の1996年3月に京都大学で論文博士（農学）取得。論文の題は「ナミハダニの休眠性とアロザイムに関する生態遺伝学的研究」。

1996年12月からは国立環境研究所に転じ、『生物多様性の減少機構の解明と保全プロジェクトグループ』総合研究官などを担当し化学物質を規制する法律改正などに関わった。

国立環境研究所勤務の傍ら、東京大学、東京農工大学、お茶の水女子大学で非常勤講師を務める。

©Wikipedia

■NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会

地球温暖化の抑制や生物多様性の維持を目指して、持続可能な社会形成に必要な自然環境と共生する社会の実現に取り組んでおります。行政、学校、地域団体などの環境学習の企画・推進を実施しており、市民環境活動報告会、環境イベントの企画・運営、子ども環境体験教室、環境出前事業、講演・講座への講師派遣を実施しています。**URL** <http://npo-k-leader.net/>

■NPO法人 かながわ環境カウンセラー協議会（略称：KECA）

「21世紀は、社会のすべての構成員が、環境保全に積極的に参加し、自然と人間がみごとに共生する“環境の世紀”」とするため、国民生活、産業活動、さらに国際社会を見直し、中立かつ公正な立場を保持しつつ、市民、企業および行政とのパートナーシップの形成に努め、環境保全活動及び経済活動の活性化を図る活動を推進することを定款の目的に掲げて活動しています。**URL** <http://www1a.biglobe.ne.jp/hama37keca/>

■かながわ地球環境保全推進会議

地球サミットにおける「アジェンダ21」の採択を受け、わが国で初めて採択されたローカルアジェンダ「アジェンダ21 かながわ」の推進母体として、1993年1月に設置されました。2015年7月に改訂新アジェンダ21 かながわ「私たちの環境行動宣言 かながわエコ10 トライ」を採択し、「マイエコ10宣言」の普及を図っています。

URL <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f160477/p20154.html>

この市民環境活動報告会は「よこはま夢ファンド」の助成金を活用しています。

第24回 市民環境活動報告会 実行委員会